

多元文化論系「科目登録ガイダンス」資料（新2年生用）

1. 登録全般について

- ・「2013年度科目登録の手引き」を熟読し、登録手続きを行ってください。

2. 演習および講義の履修について

- ・半期に登録できる専門演習には上限があります。各自充分確認の上、登録してください。
- ・新2年生は、2年秋期初めにゼミか卒業研究のどちらかを選択することになります。2013年度のゼミ・卒業研究ガイダンスは、9月25日（水）に開催されます。ゼミと卒業研究についての留意点を以下に示します。

【ゼミ志望者】

ゼミによっては、面接・成績等による選抜試験が行われる場合があります。ゼミの選択を考えている学生は、ゼミ担当教員の演習・講義を事前に受講しておくことが望ましく思われます。ゼミを選択する前に、教員の専門分野や関心を知っておくことは、ゼミに入る準備学習となるだけでなく、各自の興味や相性を確認する意味でも有意義です。

【卒業研究志望者】

卒業研究の指導教員は、2年秋期初めに希望を出すことができます。他論系や文学部各コース所属専任教員の指導を希望する場合は、その先生の演習や講義を今の段階から積極的に受講し、あらかじめ人間関係を築いておくとよいでしょう。ただし、ゼミ・卒研・卒論の指導人数には上限が定められているので、その点も確認が必要です。

【共通】

・「日本史・世界史再発見」のオムニバス授業（多元文化論系の複数の教員によるリレー式）は、さまざまな観点から歴史と文化を捉え直す授業内容となっています。ゼミ選択に迷っている学生にとっても、多元文化論系の教員に幅広く触れる機会となりますので、履修をお薦めします。

3. 5つのプログラムについて

別紙「プログラム紹介」を参照してください。

4. 実験実習料について

実験実習料を、学費と一緒に自動徴収しています。この費用は、論系室における学習支援（PC利用、学習用図書資料の拡充等）のほか、校外実習補助（例：美術館訪問・観劇・合宿等）、卒研選択者への複写代補助などのかたちで還元されます。

5. 2年生懇親会について

春期後半に、懇親会を開催します。お菓子や飲物を食べながら、多元文化論系の専任教員

や論系の先輩・同期の学生と交流を深められる良い機会です。ゼミ・卒業研究選択のための情報も収集できるので、ぜひ参加して下さい。

6. 留学予定の方へ

多元文化論系では留学者への支援を積極的に行っております。単位振替等がスムーズにできるよう、留学前に論系運営主任との面談を実施します。留学予定者は、必ず論系室の助手にその旨を伝えて留学前面談を受けて下さい。

7. 論系室について

論系室には学生用PC・プリンターのほか、辞書やデータベースなども整備されています。科目登録のほか、広く学習に関する質問を随時受け付けますので、気軽に来室して下さい。助手（高木小苗／梅宮悠／似鳥雄一）が交代で在室しています。必要に応じ、論系運営主任も相談に応じます。

開室時間：12:00-19:00（月～金）

場所：33号館（新高層棟）9階609室【2月24日までは、33号館低層棟2階1267室】

電話：03-5286-2979

HP：http://www.waseda.jp/trns_cult/

メール：sdc.admin2007@gmail.com